

学籍番号： _____ 氏名： _____

問 1：文中の（ ）を埋め文章を完成させよ。

琵琶湖は長い歴史を持つ（ ）である。これは、（ ）万年より古い湖を表す用語である。この用語は、一番新しい氷期である（ ）よりも古い湖であることを示している。このように長い歴史を持つのは、琵琶湖が地殻変動によって生じた（ ）であることが一因である。

琵琶湖やその湖岸域からは 1000 種を超える生物が報告されているが、それは長い歴史をもつことや、面積が大きいこと、多様な（ ）が存在することが関連している。

ある地域にのみ生息する種を固有種と呼ぶ。琵琶湖で特に固有種が多い分類群は（ ）と（ ）である。

問 2：現在、琵琶湖で確認されている固有種の数で一番近いものはどれか

A: 40 種 B: 60 種 C: 80 種 D: 100 種 答 (_____)

問 3：琵琶湖の保全に関連する条約・法令を 1 つ例示し、その内容について簡潔に述べよ。
ただし名称は正式名ではなく通称でもよい。

条約・法令の名称： _____

内容： _____

こたえの例

条約・法令の名称：滋賀県琵琶湖のレジャー利用の適正化に関する条例内容：外来魚リリース禁止、2 サイクルボート規制**裏面に、問 4 があるので忘れずに回答すること**

問4：文中の（ ）を埋め文章を完成させよ。同じ語句を複数回使ってよい。

水生生物をグループ分けする場合、生物の分類に基づいてグループ分けする場合だけでなく、生活に利用する場所によってグループ分けする場合がある。

（ ）と呼ばれるグループは、水中を漂っている生物を指す。この水中を漂っている生物のうち（ ）を行うものを植物プランクトンと呼ぶ。

（ ）と呼ばれるグループは、底に生きる生物を指す。この底に生きる生物のうち、藻類のことを（ ）と呼ぶ。

同じ生物であっても、このグループ分けが成長の途中によって変わる場合がある。たとえば、魚類のように遊泳能力の高い生物は（ ）にグループ分けされることが普通だが、生まれたばかりで遊泳能力の低い稚魚は（ ）にグループ分けされることがある。